



題字・絵・文／池原昭治氏

池原さんのプロフィールやほかの作品はこちら▼



道しるべのお地蔵さん
水富の外せ井には、「道しるべのお地蔵さん」といわれ、土地の人から親しまれているお地蔵さんが、桑畑の旧街道にたっており、
「右、中山、ちもがみち。左飯能、子のごんげん道」道しるべが彫られています。また、子どもが守護神もあり、イボヤオチキで困っているときは、取初はだこのダゴをあげ、治ると白米のダゴを納めたようです。

さやまの昔ばなし

38

このコーナーでは、昔から市内で語り継がれている言い伝えなどを、池原さんの流の描画で紹介いたします。



編集後記

毎年11月に行われる市民文化祭で並ぶひょうたんランプ。いつかこの制作講座の取材に行ってみたい！と思っていたのですが、ついに今年、その願いが叶いました。

ランプ作りに使うひょうたんは、成熟させたものを水につけ、腐らせた中身を出して皮だけにしたものです。その過程では、強烈な臭いが伴うのだそう。そうした手間をかけて作られたひょうたんを、皆さんは優しく手にし、丁寧に彫り進めていました。

自然素材で作ったランプから漏れる光には温かみがあり、光の模様が壁や床に反射する様子は幻想的。ビーズや和紙を使うことで漏れる光の色が変わり、それもまた味があります。皆さんが試行錯誤しながら作った個性あふれる作品が、今年も市民文化祭の会場を優しく照らすことでしょう。

広報さやまへのご意見・ご感想は
はがき・メール・FAXで広報課へ



〒350-1380
狭山市入間川1丁目23番5号



koho@city.sayama.saitama.jp



TEL 04-2953-1111
FAX 04-2953-1117



公式ホームページ



公式 Facebook



公式X (旧Twitter)



狭山市LINE
公式アカウント
ID:@citysayama

